

# ステレオヘッドホン

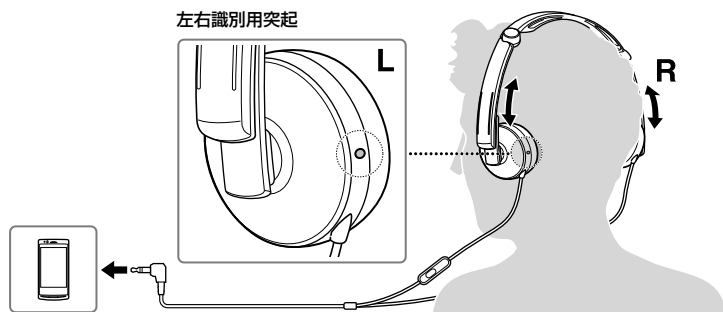
取扱説明書



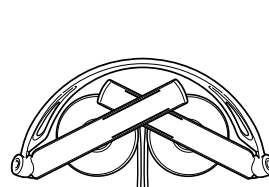
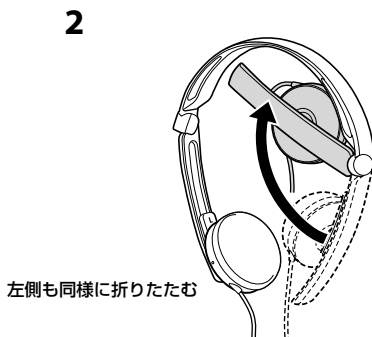
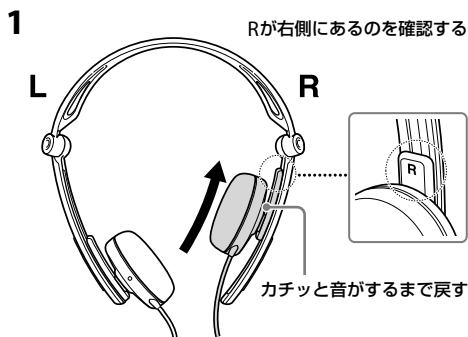
\* 4 4 6 5 8 0 4 0 3 \* (1)

4-465-804-03(1)

MDR-S70AP

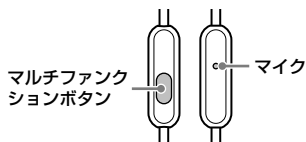


## 折りたたむ



## リモコン／マイクを使う

つないだスマートフォンを操作できます。



本機はデジタルミュージックプレーヤーでの動作は保証していません。

### マルチファンクションボタンの使いかた\*

- 押すと通話、音楽再生ができます。通話を終了、音楽を一時停止するにはもう一度押してください。
- \* 対応していないスマートフォンに接続した場合、マイクが使用できなかったり、十分な音量が得られないことがあります。お使いのスマートフォンによって動作が異なったり対応していないことがあります。最新の対応機種は下記のホームページからご確認ください。  
<http://www.sony.jp/support/headphone/>



- Smart Key アプリ\*を Google Play ストアからインストールすると、音楽再生時のトラックコントロールや音量調整も可能になります。
- \* Smart Key は Android OS 4.0 以上の Xperia™ 専用のアプリです。対象外の端末からや、一部の国・地域ではアプリがダウンロードできない場合があります。  
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.sonymobile.extras.liveware.extension.smartkey&feature>



## 取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりせず、ていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ユニット部とプラグは、乾いた柔らかい布で時々からぶきしてください。
- ユニット部に息を吹きかけないでください。
- このヘッドホンは、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまうおそれがあります。保管するときは、変形しないようにしてください。

イヤークッションは消耗品です。破損した場合は、お買い上げ店、またはソニーの相談窓口にご相談ください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

## 主な仕様

**ヘッドホン部**  
形式: 密閉ダイナミック  
ドライバーユニット: 30 mm、ドーム型(CCAWボイスコイル採用)  
最大入力: 500 mW(IEC\*)  
インピーダンス: 24 Ω(1 kHzにて)  
音圧感度: 106 dB/mW  
再生周波数帯域: 8 Hz ~ 24,000 Hz  
コード: 約 1.2 m (Y型)  
プラグ: 4極金メッキL型ステレオミニプラグ  
質量: 約 90 g(コード含まず)  
マイク部  
方式: インラインマイクロホン  
形式: エレクトレットコンデンサー

開回路電圧レベル: -40 dB(0 dB = 1 V/Pa)  
有効周波数帯域: 20 Hz ~ 20,000 Hz  
付属品  
キャリングポーチ(1)  
\* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。  
“Xperia”は、Sony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。  
Android™および Google Play™は Google Inc. の商標または登録商標です。  
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。  
**ご注意**  
CEマークは主にEEA(European Economic Area)各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**警告** **安全のために** **禁止**  
ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。  
● 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。  
● 安全のために注意事項を守る。  
● 故障したら使わない。  
● 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。

**警告** **交通安全のために** **禁止**  
運転中は使用しない  
自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

**注意** **禁止**  
● 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。  
● 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。  
● 本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。  
● 本機を使用中に気分が悪くなった場合はすぐに本機の使用を中止してください。  
● スマートフォンとつないだ本機をかばんなどに一緒に入れる場合は、誤ってリモコンのボタンを押してしまわないようご注意ください。

## 保証書について

- この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

**調子が悪いときは**  
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

**それでも具合が悪いときは**  
ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

**保証期間中の修理は**  
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

**保証期間経過後の修理は**  
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

## お問い合わせ・ご相談について

ホームページで調べる  
よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など  
<http://www.sony.jp/support/>

電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)

● 使い方相談窓口  
フリーダイヤル …………… 0120-333-020  
携帯電話・PHS・一部のIP電話 …………… 050-3754-9577

● 修理相談窓口  
フリーダイヤル …………… 0120-222-330  
携帯電話・PHS・一部のIP電話 …………… 050-3754-9599  
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「[309]+「#」」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。  
FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社  
〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

## 製品登録のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。  
<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>



二次元コード読み取り機能でご利用ください。

製品のご登録についてのお問い合わせ  
ソニーマーケティング(株)  
My Sony Clubお客様窓口  
電話: フリーダイヤル 0120-735-106  
携帯電話・PHS・一部のIP電話: 050-3754-9639  
受付時間: 月～金 9:00～18:00  
土日祝 9:00～17:00

# 保証書

持込修理

品名	ステレオヘッドホン						
型名	MDR-S70AP						
お買上げ日	平成・西暦		年		月		日

本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申し付けください。

ソニー特約店

お問合せ先: 修理相談窓口  
フリーダイヤル: **0120-222-330** (FAX 0120-333-389)  
携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599  
ホームページ: <http://www.sony.jp/support/>  
ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買い上げの日から	1年
お客様住所 お名前	電話	- - 様

## 無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種別は、(1)お買い上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

- ※1 離島及び離島に準ずる過隔地への出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。  
※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。
2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。
  3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。  
(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買い上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷(6)お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、雷害その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷(8)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷(9)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換
  4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
  5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。
  6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
  7. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
  8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。
  9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ
------

\* 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
\* 保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-3